



台北市屠殺場で最新の鳥インフルエンザ発生 土鷄に感染

中時電子報 www.chinatimes.com 2016-12-22 21:24 楊騰凱

台北市屠殺場の屠殺検査獣医が、土鷄の死体を検査して鳥インフルエンザ疑いの兆候を見つけ、昨日未明に屠殺死体 74 羽分の死体全てを冷凍保存してから防検局に通報していたが、本日(宮本注: 12 月 22 日) 新型の H5 亜型鳥インフルエンザであると確定診断された。

防検局の施泰華副局長は、「土鷄は苗栗県苑裡鎮からのものだが、今台北市屠殺場の屠殺検査獣医が、土鷄の死体を検査して鳥インフルエンザ疑いの兆候を見つけ、昨日未明に屠殺死体 74 羽分の死体全てを冷凍保存してから防検局に通報していたが、本日(宮本注: 12 月 22 日) 新型の H5 亜型鳥インフルエンザであることが確定診断された。 今回のケースは、人畜共通の H5N6 鳥インフルエンザではない、なぜならば、現場にいる鳥の健康状態は良好で、もし H5N6 であれば、相当量の病死が出ているからだ。 これまでに、苗栗県動物保護予防治療所で採取したサンプルが検査に回され、移動完成と消毒作業が進められているが、今年はいくつかの屠殺場 16 ヶ所、鳥類養殖場 36 ヶ所からの通報があり、合計 52 件の鳥インフルエンザが検出されている」と指摘している。

(中央通信社)

<http://www.chinatimes.com/realtimenews/20161222005663-260405>

..... 以下は中国語原文

土鷄染病 北市屠宰場出現最新禽流感案例

中時電子報 www.chinatimes.com 2016-12-22 21:24 楊騰凱

北市屠宰場の屠殺獣医師検査土鷄屠體後發現疑似禽流感病徵，昨日凌晨將 74 件屠體全數凍存後通報防検局，今日檢驗確定為新型 H5 亞型禽流感。

防検局副局長施泰華指出，土鷄來源為苗栗縣苑裡鎮，此例應該不是人畜共通的 H5N6 禽流感，因為場區禽隻健康狀況良好，若是 H5N6 會嚴重死亡，目前已由苗栗縣動物保護防治所採樣送檢，並執行移動管制及消毒作業，今年累積 16 案屠宰場驗出，及 36 案養禽場通報，共計 52 個禽流感案例。

(中時)